

事業概要	ラミフィルムのリサイクル事業・再生PP・HDPE・LDPE原料の販売事業・プラスチックスクラップ買取事業・押出機(ルーダー)販売事業	
部署	代表取締役	
所在地	〒160-0004 東京都新宿区四谷4-31 四谷TSビル6階	
連絡先	(電話番号)03-5919-4380 (E-mail)sys@fareastnetwork.co.jp	
環境省ローカルSDGsを通じて、実現したい社会像	「地域循環共生圏とは、地域の資源、自分たちの目の前にあるものの可能性をもう一度考え直し、その資源を有効活用しながら環境・経済・社会をよくしよう、資源を融通し合うネットワークをつくっていこうというものです。」 この実現したい未来像とは当社が目指しているものと合致するものです。3Rのための技術開発、啓蒙活動を通して、美しい地球を子どもたちに残すことを事業の目標としています。	
ローカルSDGsの実現に貢献できるソリューション	分野	脱炭素／サーキュラーエコノミー
	「他社が行っていないリサイクル」を事業とすることが環境改善に繋がります。 当時リサイクルできず、焼却や埋め立てされていたラミネートフィルムのリサイクルのプロジェクトを立ち上げ、これを事業化することに成功しました。 現在では再利用が困難な海洋プラスチックの再資源化について、長崎大学など他の組織の協力のもと研究を進めております。	
上記ソリューションを提供できる地域について	URL	ラミネートフィルムリサイクル： https://www.fareastnetwork.co.jp/theme568/theme52/ 海洋プラスチックの再資源化： https://www.fareastnetwork.co.jp/theme551/theme5083/
	全国	

自者の特徴	<p>最大の特徴は、環境ビジネスをビジネスとしてではなく「美しい地球を子どもたちに残す」ことを目標に行っていることです。そのために取り組んでいることは以下の3点です。</p> <ul style="list-style-type: none">他社が取り組んでいない、収益化が難しいプラスチックについてのリサイクルに取り組んでいます。ラミネートフィルムのリサイクルは当社が初めて実用化したものです。 参考:https://cmcre.com/archives/471/ (日刊工業新聞社の記事より) また、ラベルシールといった異物が混入しているプラスチックは通常紙が炭化してしまうためリサイクルができませんが、このような異物が混入しているプラスチックを再資源化するためのソリューションを提供しています。 そして、現在では海洋プラスチックの再資源化という非常に困難な課題に、長崎大学などと共同で取り組んでいます。プラスチックリサイクルビジネスに異業種から参入しようという方々に対して、様々な支援を行っています。ビジネスモデルの検討から始まり、機材の調達から設置、アフターメンテナンスまでおこなっています。環境保護の啓蒙活動のためのオウンドメディアを立ち上げています。 https://www.fareastnetwork.co.jp/category/theme551/ これはまったく収益に関係なく、日本の中に住んでいる人々の意識を変えることを目的として運用をしています。
SDGs経営に向けた自者の課題や悩み	—